

# 羅針盤

令和2年度 第6号 (通算320号)  
令和2年9月18日 (金) 発行  
岡山県総合教育センター  
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

## 若手教員支援サイト 第2部

### 「学級担任のまなざし」

#### を整理しました

初任研が終わった夕方4時過ぎ、県総合教育センターの玄関周辺はとても賑やかです。笑顔で話をしている人たち、数人で丸くなって盛り上がっている人たち…。榛の木ホールでも、スマホの画面を見合っている人たち、教科書を間に挟んで話し込んでいる人たち…。同期の仲間同士が楽しそうに語り合っている姿は、実に微笑ましく、また羨ましく感じられます。

その一方で、元気のない表情で、とぼとぼと駐車場に向かって歩いている人もいます。「どうしたの？よかったら、話を聞きますよ」と声をかけたくるときもあります。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月以降、多くの学校が休校となりました。その後、様々な制約の中で学校が再開されました。そうした状況の中、初任者、特に初めて学級担任をしている若手教員の人たちは、先行きが不安な中で、学級開きや学級づくりのスタートを切り、手探りで学級経営をしています。

県総合教育センターでは、年度当初の初任者研修を集合研修の形態で実施できず、eラーニングでの実施を余儀なくされました。所員たちは残念な気持ちでいっぱいでした。「初任者の人たちは元気にやっているだろうか。学級開きは上手いだろうか。授業は…」など心配な気持ちを抱えながら、何かサポートできないかと考え、「若手教員支援サイト」を立ち上げ、6月8日からは第2部「学級担任のまなざし」を発行し、Facebookでも紹介してきました。

(<https://www.facebook.com/okayamaecenter/>)

若手教員支援サイト

### 学級担任のまなざし

Vol. 01-48

R2.6.8 (Mon) - R2.8.31 (Mon)

Okayama Prefectural Education Center

初めて学級担任を受け持った時は、つい校内の先輩教員の学級と比べてしまい、自信をなくしたり、自分の学級との違いに目を奪われたりしがちです。そんな時はちょっと見る視点を変えてみる事が大切です。どんなにすばらしい学級経営も、実は小さな指導の積み重ねの結果であり、一つ一つの指導はそれほどの名人芸ではありません。小さなことを大切に、毎日、丁寧に指導していくこと、良い行いをしっかり見つけ、認め、言葉をかけていくことを心がけてほしいと思います。この度、これまで紹介してきた先輩教員の実践を整えました。今後も困ったときや悩んだとき、読み返してみてください。学級づくりの手掛かりとなるとと思います。県総合教育センターのWebページに掲載しています。



(<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/wakateshien/wakate02/home2.htm>)

若手教員の中には、学級が上手くいかず、一人悩んでいる人もいるかもしれません。県総合教育センターの私たちも一緒に考えます。研修で来所したとき、いつものように声をかけてください。ネバー・ギブアップ。

県総合教育センターは、いつも若手教員の応援団です。